

IFTTT 連携サービスに関する規定

第1条(本規定の目的)

1. 本規定は、パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション株式会社（以下「当社」という）が、IFTTT 連携サービス(以下、「IFTTT 連携サービス」という)を提供するにあたり、IFTTT 連携サービスの利用を希望するお客様(以下、「利用者」という)が IFTTT 連携サービスをご利用になる際に適用される利用条件等を規定するものです。IFTTT 連携サービスとは、IFTTT 社のプラットフォームサービスに接続し、利用者が規定の「Trigger(トリガー)」と当社が準備する「Action(アクション)」の組み合わせを選択させるか、当社が準備した「Trigger (トリガー)」と「Action (アクション)」の組み合わせである Applets (アプレット) を使用することにより、当社ホームナビゲーションを介してそれと連携する機器を制御および音声操作機器により制御することができるサービスをいう。IFTTT 連携サービスでは、利用者への通知手段として LINE および当社ご案内サービスのご利用が必要になるため、LINE アカウントの保有、LINE 社の提供する LINE Notify の利用および当社 LINE 連携サービスの利用が必要になります。LINE 社の関連する利用規約等を十分にご確認いただいた上でご利用ください。また、本規定、当社 LINE 連携サービスに関する規定およびご案内サービスに関する規定等も十分にご確認ください。

2. 本規定は、宅外操作サービス利用規約（以下、「本利用規約」という）で定義される諸規定等に該当するもので、本利用規約と本規定の定めが異なる場合は、IFTTT 連携サービスについては、本規定の定めが優先して適用されるものとし、本規定に定めのない事項は本利用規約によるものとします。

第2条(利用登録)

1. IFTTT 連携サービスの利用者は、本規定に同意し、これを遵守することを条件として IFTTT 連携サービスを利用することができます。なお、IFTTT 連携サービスのご利用登録の際、利用者が本規定に「同意する」を選択された時点をもって、本利用規約の内容は、利用者により承諾されたものとみなします。

2. 利用者は、本規定に同意後、IFTTT 連携サービスの所定の手続きに従って、IFTTT 連携サービスを利用することができるものとします。

第3条(費用負担)

1. 別途当社の定める場合を除き、利用者は、IFTTT 連携サービスを無料で利用することができます。

2. 前項にかかわらず、IFTTT 連携サービスを利用するために必要な家電製品、携帯電話・スマートフォン・ゲートウェイや無線アダプター等の通信機器、通信回線、パーソナルコンピュータやタブレット等の端末機器に関する費用は、利用者が自ら負担するものとしま

す。

第4条（データ・履歴情報等の提供）

1. 利用者は、当社が IFTTT 連携サービスを提供するにあたり、利用者から該当製品を識別するための機器 ID などの識別子をいただき、IFTTT 社の提供するサービスとの連携を行うため、機器 ID に紐づくトークン情報（“アクセストークン”）を発行して IFTTT 社に提供致します。また LINE 社の LINE Notify 機能を介して、利用者に対して IFTTT 連携サービスの利用状況や応答結果等を通知するため、利用者の選択した Trigger（トリガー）Action（アクション）および Applet（アプレット）情報を IFTTT より取得し、LINE 社に提供します。LINE 社からは、利用者のトークン情報を取得します。いずれの情報も、当社が利用者個人を識別することの出来ない情報となります。（機器 ID 等の識別子、トークン情報、Trigger（トリガー）、Action（アクション）および Applet（アプレット）内容を総称して以下「提供情報」といいます）。提供情報の具体的な利用目的としては、IFTTT 連携サービスを提供し、LINE Notify を介して利用者に通知するために使用します。

2. 利用者は、当社が IFTTT 連携サービスの提供を通じて、IFTTT 連携サービスの利用履歴およびアクセス履歴、登録された情報（以下総称して「IFTTT 連携サービス履歴情報」という）を、該当製品から収集し、IFTTT 連携サービスを利用者に提供するのに必要な範囲で、住宅メーカー等に提供することをあらかじめ承諾するものとします。

3. 当社は、IFTTT 連携サービス履歴情報を、次の目的で使用します。

(1) IFTTT 連携サービスの提供のため

(2) 該当製品の不具合、修理対応およびカスタマーサポート対応のため

(3) IFTTT 連携サービス上で、利用者のプロフィール、使用履歴、使用傾向に応じた広告等の掲示を実施するため

(4) 当社およびパナソニックグループ会社または当社が別途任意に選択した事業者が取り扱う商品、サービスに関する催物の案内、ダイレクトメール（電子メール等を含む）、宣伝印刷物その他商品関連情報の送付のため

(5) 該当製品の使用状況・電力使用量・使用態様・健康情報その他関連サービス情報を利用者に提供するため

(6) 新たな商品またはサービスの開発・改良、本サービスおよび関連製品の品質向上のため

(7) 該当製品または本サービスの利用に関するマーケット分析のため

(8) 今後当社が新たに履歴情報の利用を行うに際してその同意を求めるため

(9) その他、別途利用者から同意を得た範囲内において利用するため

4. 利用者は、当社およびパナソニックグループ会社による IFTTT 連携サービス履歴情報の利用、提供を中止することにより、IFTTT 連携サービスまたはそれに付随するサービスの一部または全部の利用、提供等が制限される場合があることに同意するものとします。

第5条（IFTTT 連携サービスの一時中断）

当社は、以下のいずれかの事由が生じた場合には、利用者に事前に通知することなく、一時的に IFTTT 連携サービスを中断することができるものとします。

- (1) 当社が IFTTT 連携サービスの提供に関連する設備等の保守を定期的にまたは緊急に行う場合
- (2) 火災、停電または天災地変その他不可抗力により IFTTT 連携サービスの提供ができなくなった場合
- (3) IFTTT、LINE、その他ネットワークサービス提供者によるサービスの提供が何らかの事情により中断した場合
- (4) その他、管理・運営上または技術上の理由で、当社が IFTTT 連携サービスの一時的な中断が必要と判断した場合

第6条(IFTTT 連携サービスの変更・移管・中止・終了)

1. 当社は、IFTTT 連携サービスおよびその内容の変更、追加、中断、停止等、および利用条件の変更、追加等（IFTTT 連携サービスの保守上、工事上、その他の事情により行うものを含む）を、利用者への事前の通知なく行うことができるものとします。但し、その変更等が本利用規約または諸規定等（本規定を含む）の変更を伴う場合は、第14条に従うものとします。

2. 当社は、事前に相応なる期間をもって該当機器のご案内サービスへの告知をすることにより、IFTTT 連携サービスの全部または一部を終了または中止することができるものとします。

3. 当社は、事前に相応なる期間をもって IFTTT 連携サービスの画面上への告知または第7条に基づき利用者に事前通知することにより、本規定上の権利および義務の全部または一部を第三者に譲渡し、または承継させることができるものとします。

4. 事前に相応なる期間の告知または通知を行うことが、事実上困難であると相当な理由をもって判断されうる場合には、当社は、事前の告知または通知なく、IFTTT 連携サービスの全部または一部を終了または中止をすることができるものとします。また本規定上の権利および義務の全部または一部の第三者への譲渡または承継を実施することができるものとします。

5. 利用者は、所定の手続きに従い、該当機器の画面上で LINE 連携の削除を行うか初期化の実行、または、利用者のスマートフォンやパソコン等の通信端末製品から IFTTT 連携の削除を選択するのいずれかの方法により IFTTT 連携サービスの機能の停止を行うことができます。なお、この設定を行うと IFTTT 連携サービスを利用することができなくなります。

第7条(利用者への通知方法)

当社は、利用者への IFTTT 連携サービスの提供に関して、当社が利用者へのなんらかの通

知が必要であると判断した場合には、該当機器のご案内画面上への告知により通知できるものとします。なお、当社が利用者の該当機器に対して告知を行った場合に、当該告知をもって既読の有無にかかわらず、当社からの通知はなされたものとします。

第8条(利用者の責任)

1. 利用者は、IFTTT 連携サービスを利用して、宅外から利用者の宅内家電製品および住宅建材・設備機器の操作・設定をし、Trigger（トリガー）、Applet（アプレット）等のコンテンツの作成・利用その他の本サービスを利用することについて、利用者自らの責任で行なうものとします。

2. 利用者は、IFTTT 連携サービスを利用するために必要な家電製品、携帯電話、スマートフォン、ゲートウェイや無線アダプター等の通信機器、通信回線、パーソナルコンピュータやタブレット等の端末機器の設置、設定、維持・管理について、利用者自らの責任で行なうものとします。

3. 利用者は、本利用規約および諸規定等（本規定含む）の定めた利用方法、手続き等に従わない場合、その他自己の責めに帰すべき事由によって、IFTTT 連携サービスの全部または一部の利用ができないことにつき、一切の責任を負うものとします。

4. 利用者は、IFTTT 連携サービスの利用に伴って他の利用者あるいは第三者からの問合せ、申立等を受け、または紛議が生じた場合は、自己の責任と費用をもってそれを処理解決するものとします。但し、それらの問合せや申立等が、当社の故意または重過失により生じた場合は、当社がこれを解決するものとします。

5. 利用者は、IFTTT 連携サービスの利用において本利用規約または諸規定等（本規定含む）に違反することにより、当社、他の利用者または第三者に対して損害を与えた場合、自己の責任と費用をもって当該損害を被った者に対して、賠償責任を負うものとします。

第9条(著作権等)

IFTTT 連携サービスで当社が提供する情報に係る著作権、商標権その他の知的財産権は当社または当社に対して IFTTT 連携サービスの提供につき利用許諾を行った他の権利保有者に帰属します。

第10条(禁止事項)

利用者は、IFTTT 連携サービスを利用するにあたり以下の行為を行わないものとします。

- (1) 他人の権利（著作権（著作人格権含む）、特許権、商標権、意匠権、営業秘密、名誉権、肖像権、プライバシー権、パブリシティ権を含みますが、これに限りません）を侵害する行為または侵害するおそれのある行為
- (2) 他人の財産、プライバシー若しくは肖像権を侵害する行為または侵害するおそれのある行為

- (3) 他人を誹謗中傷し、またはその名誉若しくは信用を毀損する行為
- (4) (詐欺、業務妨害等の) 犯罪行為またはこれを誘発もしくは扇動する行為
- (5) わいせつ、児童ポルノ若しくは児童虐待にあたる映像若しくは文書を送信し、または掲載する行為
- (6) その他公序良俗に違反し、または他人の権利を著しく侵害すると当社が判断する行為
- (7) 当社による IFTTT 連携サービスの円滑なる運営を妨げる行為
- (8) IFTTT 連携サービスを、営利を目的として利用する行為
- (9) IFTTT 連携サービスにおける他の利用者の閲覧履歴等のデータを不正に収集・使用・利用等する行為
- (10) IFTTT 連携サービスに関するプログラム等のリバースエンジニアリング等の解析行為および改造、改変行為
- (11) その他当社が不適切と判断する行為

第 1 1 条(権利譲渡の禁止)

利用者は、利用者としての資格、IFTTT 連携サービスを利用する権利その他本利用規約に基づく権利、義務の全部または一部を第三者に譲渡し、あるいは貸与、売買、名義変更、質権の設定その他の担保に供する等の行為を行うことはできないものとします。

第 1 2 条(IFTTT 連携サービス利用提供の停止または当社による利用者資格の取消)

当社は、利用者が次のいずれかに該当する場合、直ちに当該利用者に対する IFTTT 連携サービスについて、提供を停止するかまたは利用者資格を取り消すことができるものとします。

- (1) 第 1 0 条に定める禁止事項のいずれかを行ったと当社が判断するとき
- (2) 本利用規約または諸規定等（本規定を含む）に違反したとき
- (3) その他利用者による IFTTT 連携サービスの利用状況が適当でないと当社が判断したとき

第 1 3 条(利用規定の解除)

第 1 2 条に基づき利用者資格が取消された時点で、本利用規約および諸規定等（本規定含む）に基づく、利用者と当社との間の IFTTT 連携サービスの利用に関する契約は解除されるものとし、以後利用者は、利用規約および諸規定等（本規定含む）に再度同意をしない限り、IFTTT 連携サービスを利用してはならないものとします。

第 1 4 条（本規約の変更）

当社は、以下に記載の何れかの理由により、本規約を変更することができるものとします。利用者は、再度クリックによる同意を行なっていただく場合があります。なお、利用者は、

変更内容に合意しないこともできますが、その場合、変更前の合意済みの利用規約に基づきサービスをご利用いただける場合もありますが、IFTTT 連携サービスを継続的に利用できないことがありますので、予めご了承ください。

- (i) 当該変更が利用者に不利とならない場合
- (ii) 法令等の要請に基づき修正する場合
- (iii) IFTTT 連携サービスに関して利用されているシステムおよびインフラに対する変更内容を反映する場合
- (iv) IFTTT 連携サービス内容の改善、改良、追加または削除する場合
- (v) IFTTT 連携サービスのセキュリティ向上のために必要がある場合
- (vi) 当社または当社の関係会社内の組織変更等を反映する必要がある場合
- (vii) その他、当社が IFTTT 連携サービスを提供するために必要と判断する理由がある場合

第15条(免責事項)

1. 当社は、IFTTT 連携サービスの終了、一時中断、ならびに IFTTT 連携サービスおよびその内容の変更、追加、中断、停止、中止、終了等により、利用者が被った損害、損失、不利益等（以下「損害等」といいます）につき、いかなる責任も負わないものとします。
2. 当社は、第8条に関連して利用者の責任においてなされた行為に基づき生じた損害等については、一切責任を負わないものとします。
3. 当社は、当社の故意または重過失により生じた場合を除き、利用者が IFTTT 連携サービスを利用したことに起因し、または、その他何らかの事由により、家電製品等の誤作動等が生じた場合、当該誤作動等について、一切責任を負わないものとします。
4. 当社は、IFTTT 連携サービスで提供される情報について、完全性、確実性、有用性、さらに利用者による IFTTT 連携サービス利用の効果等について保証するものではありません。
5. 当社は、IFTTT 連携サービスに掲示される当社以外の事業者による広告に記載された商品・サービス等およびその広告記載の内容に関しては、責任を負わないものとします。
6. IFTTT 連携サービスは、ネットワークを利用した機器制御サービスであるため、必ずしも適時に該当機器の制御できることを保証するものではありません。機器制御が適時になされないことにより IFTTT 連携サービスが正常に動作を開始し、または終了しないことに起因して利用者に生じた損害につき、当社は責任を負わないものとします。

パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション株式会社

発効日 2022年4月15日